



富谷の風便り

発行所

宮城労災
特別介護施設
ケアプラザ富谷
富谷市明石台4-8-1
TEL022-772-3311

新型コロナが5月に「5類」に移行

新型コロナウイルスの感染症
法上の位置づけが、2023年5月8
日、季節性インフルエンザなど
と同じ「5類」に移行されまし
た。

これに伴いケアプラザ富谷の
「感染対策推進委員会」におい
て検討した結果、次のとおり行
動緩和しています。しかしなが
ら、7月には職員やその家族の
感染者が相次ぎ、入居者様にも
居室待機等をお願いしご迷惑を
おかけし大変申し訳ございませ
ん。引き続き入居者皆さま・ご
家族のご理解とご協力をお願い
します。

外出週間の実施

外出は、月1回の外出週間を設け
ました。時間・距離等の制限はあり
ますが施設外への外出が認められま
した。なお、通院・銀行利用・行政
手続き・心身の維持等のやむを得な
い場合は、事前に申し出してくださ

い。敷地外は段差も多く転倒の可能
性が高くなります。
車いすを利用して外出される方は、
ベルト着用を忘れずにご利用します。
また、仙台中心部など密となる場所
への外出も避けて頂くようお願いし
ます。

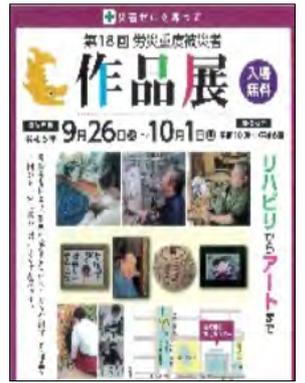
面会時間の延長

面会時間を30分に伸ばしました。
なお、次の要領での面会を行っ
ていきますので、事前の予約をお
願ひします。

- ・ ワクチン（三回以上）接種済
み
- ・ 面会時間は30分、二人まで
- ・ 一日に三組、（9:30～11:00）（介
護課（022-772-3311）

ワクチン接種

8月4日、7日、希望者に、
ワクチン接種を実施しています。
12月はインフルエンザワクチン
接種がに予定されています。
行動緩和については、感染対
策委員会において引き続き検討
してまいります



9月26日から開催された労災
重度被災者作品展に入居者様の
作品が展示され存在感を示して
います。（写真提供 竹内 聡
宮城労働局長様）



新施設長よりのご挨拶

私はワクワクしていた。平成12年3
月、「ケアプラザ富谷」、東北初の労災
特別介護施設の竣工・開所に向けて。当
時40歳の私にとって宮城労働基準局時代
の特別なイベントでした。泉ヶ岳に向か
う緑の丘に当時の技術・思いが込められ
た柔らかな色の建物、この施設が出来たら
東北中の労災事故に合われた方々にどれ
だけお役に立てるのだろうか。竣工・
開所の日を迎え、嬉しくて、誇らしくて。
その後、本来の労働行政に戻り、職場に
翻弄されて退職の日を迎えました。この
度縁あって「ケアプラザ富谷」に着任す
る頃、2年程介護した義母に介護老人保
健施設に入居してもらいました。介護老
人保健施設入居者の家族として、24年の
時を経た「ケアプラザ富谷」に再び関わ
らせていただくことになりました。この
施設入居者の生き様に感じ入り、職員一
人一人の仕事ぶりに感謝、感動し、ご家
族の心に思いを巡らせていると、24年前
ただただ竣工・開所を喜んだ自分を拙く
思い、それでもお役に立ちたいと願った
若さ、情熱を誇らしく思い出します。入
居者、ご家族、職員、皆様お一人一人
の心の中の「思い」を形にしてこれから
の「ケアプラザ富谷」づくりに共に歩ん
でいきましょう。

施設長 大町 恭

入居費改定

入居者様には既にお知
らせておりますが10月

1日から入居費（施設利
用料）が値上げされるこ
ととなりました。主理
由は、昨今の物価の急激
お願ひいたします。

人事異動

○6月1日付け

新任 大町恭 施設長

採用 鈴木博昭 総務課長

林 悦子 介護福祉士

○9月1日付け

採用 加藤美奈子 看護師

○9月15日付け

採用 成田 美加

介護福祉士

施設の行事

○茶話会

お茶の師匠とお花の師範である職員によるコラボレーション企画。御茶立ての体験と生け花のデモンストレーションを鑑賞していただきました。(4月5日)



○カラオケ大会

人気行事であるカラオケ大会、今回も多くの参加者

が熱唱され、日頃の練習の成果を披露していただきました。(4月12日)



○買い物ツアー

今回も近所のショッピングセンターへバス乗り合わせで職員の付添いのもと楽しい思いの買い物を楽しんでいただきました。衣料品や施設内売店では売っていない食料品、また、100円ショップも人気です。(5月10日、7月5日)

○コーヒーショップ

近所の喫茶店にお願いし施設に開設したコーヒーショップ「富谷カフェ」にて本格的なコーヒー堪能していただきました。用意したスイーツも完売。コーヒーの注文が追いつかないほど盛況となりました。(6月14日)

○スイカ割り大会

猛暑が続く夏に恒例のス

イカ割大会で暑気払い。当日は、朝の好天から突然の雨に変わりりましたが、皆さま、目隠しして声援を受けながらスイカに果敢に



アタック！なかにはあらぬ方向に行かれる方も！。笑いと歓声のなか見事に割れたスイカは皆で美味しくいただきました。(7月14日)

○納涼祭

コロナ禍のため屋内で実施するようになった納涼祭



ですが、豪華？景品を用意した射的、水風船すくいなどのアトラクションに子供頃に帰って夢中になってヒートアップした後は暑い日にはこの上ないかき氷でクールダウン！。(8月2日)

はじめまして

鈴木 博昭

総務課長

至らぬところが多々あると思いますが、入居者様が安心して楽しい生活が送れるよう心がけて行きたいと思っております。よろしくお願いたします。

阿部 久美

看護師

皆様には、いつも気にかけて御声掛けいただき、私自身大変励みになっております。ありがとうございます。

私の出身は宮城県北の登米市です。米やキュウリ、油麩丼、はっとう汁が名産となっていて、はっとう汁をモチーフにした「はっとうくん」という、ゆるキャラもいます。

現在も登米市からケアプラザ富谷まで通勤しています。4月に入職したばかりの頃、あ

る入居者様に、「他の人がやっていることをよく見て覚えていくんだぞ、分からないことは何回でも聞いて覚えろ、俺たちは覚えていくまで、教えるから大丈夫だ。」と御声掛けいただいたことがありました。

これ聞いてもいいのかな、何からどのようにしたら良いか、先輩方のようにやってみていくには、どのようにしたら良いか等いろいろ考えましたが、見て聞いていろいろ教えていただくのが大事なのだ教えていただきました。

皆様には、いつもケアについて細かくご指導いただき、ありがとうございます。

これからは、ご指導いただいた個別ケアに沿った看護、介護を提供していけるようになりたいと思っております。

今後とも、どうぞよろしくお願い致します。

林 悦子

介護福祉士

夕食の食事介助を主に、介護職員さんの助手として短い時間ですが勤務させていただいています。

生まれも育ちも仙台で、縁あって富谷市に居を構え二十数年が経ちました。

学生時代にボランティアを経験し、その後ずっと人に出会い関わりあえる事に感謝し今に至っています。

皆様のお顔とお名前を一日も早く覚え、気軽に声をかけて頂けるよう努めていきます。どうぞよろしくお願い致します。

田村 珠美

介護福祉士

前職は高齢者介護施設で3年間、そしてそれ以前は自動車業界に長年勤めていましたので、介護の資格を勉強して取得したものの実務経験も浅く、職員の皆様に手取り足取り教えていただき、入居者様にも支えられて、現在に至ります。

また、長年住んでいた横浜から宮城県に越してきて丸4年が経ち、東北での生活もようやく慣れてきたところです。

趣味は、車やバイクが好きで、以前は船舶免許をとってジェットスキーにも乗っていましたが、今現在は車でドライブを楽しんでいます。

至らぬ点多々あるかと思いますが、少しでも早く戦力になれるよう、精一杯努力していく所存です。これからもどうぞよろしくお願いたします。